

3 参考資料

(1)人口及び就業構造

①年齢層別人口動態

	年次	総 数			0～14歳			15～29歳		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
実数(人)	平成22年	76,951	35,457	41,494	8,953	4,513	4,440	8,392	4,276	4,116
	平成27年	72,211	33,232	38,979	8,040	4,042	3,998	7,160	3,685	3,475
	令和2年	66,851	30,885	35,966	6,984	3,534	3,450	5,876	3,024	2,852
構成比(%)	平成22年	100%	46%	54%	11.6%	12.7%	10.7%	10.9%	12.1%	9.9%
	平成27年	100%	46%	54%	11.1%	12.2%	10.3%	9.9%	11.1%	8.9%
	令和2年	100%	46%	54%	10.4%	11.4%	9.6%	8.8%	9.8%	7.9%
	年次	30～44歳			45～64歳			65歳以上		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
実数(人)	平成22年	11,974	5,834	6,140	22,523	10,806	11,717	24,825	9,835	14,990
	平成27年	11,203	5,585	5,618	19,060	9,078	9,982	26,562	10,734	15,828
	令和2年	9,291	4,681	4,610	16,817	8,059	8,758	27,511	11,328	16,183
構成比(%)	平成22年	15.6%	16.5%	14.8%	29.3%	30.5%	28.2%	32.3%	27.7%	36.1%
	平成27年	15.5%	16.8%	14.4%	26.4%	27.3%	25.6%	36.8%	32.3%	40.6%
	令和2年	13.9%	15.2%	12.8%	25.2%	26.1%	24.4%	41.2%	36.7%	45.0%

(注) 1. 資料は国勢調査とする。

2. 年次は、結果が公表されている最近3回の国勢調査年次とする。

②産業部門別就業者数等

	年次	総数	第 1 次 産 業				第2次産業	第3次産業
			農業	林業	漁業	小計		
実数(人)	平成22年	33,342	1,440	292	1,374	3,106	9,231	20,640
	平成27年	32,003	1,334	315	1,215	2,864	8,317	20,325
	令和2年	30,686	1,111	283	1,095	2,489	8,144	20,053
構成比(%)	平成22年		4.3%	0.9%	4.1%	9.3%	27.7%	61.9%
	平成27年		4.2%	1.0%	3.8%	8.9%	26.0%	63.5%
	令和2年		3.6%	0.9%	3.6%	8.1%	26.5%	65.3%

(注) 1. 資料は国勢調査とする。

2. 年次は、結果が公表されている最近3回の国勢調査年次とする。

3. 「不詳」を含むため、内訳を合計しても総数と一致しない。

(2)土地利用

	年次	総土地 面積	耕 地 面 積							草地面積	林野面積			その他 面積
			計	田	畑	樹 園 地			計		森林	原野		
						果樹園	茶園	桑畑						
実数 (ha)	平成22年	90,352	1,193	929	117	147	—	—	—	6	78,755	77,453	1,302	10,398
	平成27年	90,311	1,113	888	117	108	—	—	—	6	78,578	76,849	1,729	10,614
	令和2年	90,314	995	805	97	93	—	—	—	不明	78,757	76,756	2,001	10,562
構成比 (%)	平成22年	100%	1%	1%	0.1%	0.2%	—	—	—	0.0%	87.2%	85.7%	1.4%	11.5%
	平成27年	100%	1%	1%	0.1%	0.1%	—	—	—	0.0%	87.0%	85.1%	1.9%	11.8%
	令和2年	100%	1%	1%	0.1%	0.1%	—	—	—	…	87.2%	85.0%	2.2%	11.7%

(注) 1. 資料は農林業センサス(2010、2015)、大分県統計年鑑(2020)、大分県林業統計とする。

2. 「…」の箇所は、県の調査・公表の見直し等によりデータが取得できなくなったもの。

3. 「草地面積」は、「永年牧草地」「採草地」「放牧地」の計を記入する。ただし、「山林のうち牧草地、放牧地」は除く。

4. 構成比は、空欄のない最近年次について算出する。

(3)森林転用面積

R6大分南部地域森林計画書(佐伯市分を抜粋)

森林外より森林	総数 ha	農用地 (田、畑、果樹園)	採石採土地原野等	レジャー	宅地など	ダム 道路	官行造林	その他
	102	13	1		2	1		85

森林より森林外	総数 ha	農用地 (田、畑、果樹園)	採石採土地原野等	レジャー	宅地など	ダム 道路	官行造林 返地	その他
	149	17					133	

(4)森林資源の現況等

①保有者形態別森林面積

保有形態	総面積		総面積			人工比率 (B/A)
	面積(A) ha	比率 %	計 ha	人工林(B) ha	天然林 ha	
総 数	78,757	100%	74,773	41,780	32,993	53%
国 有 林	14,206	18.0%	13,883	8,221	5,662	58%
公 有 林	計	3,478	3,451	2,126	1,325	61%
	都道府県有林	389	0.5%	362	347	89%
	市町村有林	3,089	3.9%	3,089	1,779	58%
	財産区有林	0	0.0%	0	0	
私有林	61,073	77.5%	57,439	31,433	26,006	51%

(注) 1. 国有林に関する面積は「令和4年度大分県林業統計Ⅱ-1森林資源(1)」、(5)より。都道府県有林は「令和4年度大分県林業統計Ⅱ-1森林資源(1)」内の県営林の計より。市町村有林は「令和4年度決算書財産に関する調書(佐伯市)」、森林簿データより推計し算出した。

2. 私有林には、社寺有林、組合有林、造林公社造林地、入会林野を含める。

【資料1】参考資料

②在(市町村)者・不在(市町村)者別私有林面積

	年次	私有林 合計	在(市町村)者 面積	不在(市町村)者面積		
				計	県内	県外
実数 (ha)	平成12年		不明		不明	不明
	平成17年	49,849	32,611	17,238	8,009	9,229
構成比 (%)	平成12年	100.0%		100.0%		
	平成17年	100.0%	65.4%	100.0%	46.5%	53.5%

(注)1. 資料は大分県林業統計より。

2. 2010年世界農林業センサス、2015年農林業センサスでは調査対象外のため、直近のデータは平成17年である。

3. 構成比()は、不在(市町村)者面積の県内、県外比率とする。

③民有林の齢級別面積

単位 面積:ha

齢級別 区分		総数 ha	齢 級										
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11以上
民有林		60,961.24	1,588.39	1,867.00	1,733.31	1,032.73	735.76	1,461.32	2,225.17	3,113.58	4,005.19	5,033.00	38,165.79
人工林計		33,744.49	1,577.79	1,808.97	1,632.49	862.91	597.27	1,025.23	1,398.23	1,704.60	2,231.42	3,476.14	17,429.44
主要樹 種別面 積	針葉樹	32,610.13	1,572.56	1,792.24	1,611.78	795.93	538.53	968.68	1,279.00	1,305.42	1,985.22	3,374.22	17,386.55
	広葉樹	1,134.36	5.23	16.73	20.71	66.98	58.74	56.55	119.23	399.18	246.20	101.92	42.89
天然林		27,216.75	10.60	58.03	100.82	169.82	138.49	436.09	826.94	1,408.98	1,773.77	1,556.86	20,736.35
備考													

(注)1. 大分南部地域森林計画の齢級別森林資源構成表より。

④保有山林面積規模別林家数

面積規模	林家数	面積規模	林家数	面積規模	林家数
～ 1ha	8,943	10～20ha	507	50～100ha	53
1 ～ 5ha	3,799	20～30ha	194	100～500h	14
5 ～10ha	898	30～50ha	117	総数	14,525

(注)1. 資料は大分県林業統計より。

⑤ 作業路網の状況

(ア) 基幹路網の現況

区 分	路線数	延長 km	備考
基幹路網	253	467	
うち林業専用道	10	13	林業専用(道規格相当)

(注)基幹路網は、既設の林道及び林業専用道について計上するとともに、そのうち林業専用道の内訳についても記載する。なお、平成23年度以前に作設された造林作業道等のうち、車両の通行を想定し、継続的な利用が可能なものに限り、林業専用道として計上することができる。

(イ) 細部路網の現況

区 分	路線数	延長 km	備考
森林作業道	66	17	佐伯市作業道開設補助金事業実績(平成24年度以降)

(注)細部路網は、森林作業道について計上する。なお、平成23年度以前に作設された造林作業道等のうち、林業機械の通行が想定し、継続的な利用が可能なものに限り、森林作業道として計上することができる。

(5) 計画期間内において間伐を実施する必要があると認められる森林の所在

(注)1. 過去の施業履歴等を勘案し、記載するものとする。

2. 森林の所在は林小班等により表示する。

(6)市町村における林業の位置付け

①産業別総生産額

(単位:百万円) (令和2年度 大分県 市町村民経済計算)

総生産額(A)		232,057
内 訳	第1次産業	11,248
	うち林業(B)	2,187
	第2次産業	70,819
	うち木材・木製品製造業(C)	3,172
	第3次産業	149,990
(B+C) /A		2.3%

(注) 都道府県別産業別総生産額は、内閣府「県民経済計算年報」に掲載されている。これに準ずる方法により算定される市町村別の数値を記載する。

※ (C) 2020年工業統計表 地域別統計表データ 【木材・木製品製造業(家具を除く)】の数値

②製造業の事業所数、従業者数、現金給与総額 (平成22年度現在)

	事業所数	従事者数(人)	現金給与総額(万円)
全製造業(A)	142	4,206	1,465,231
うち 木材・木製品製造業(B)	9	171	42,990
B/A	6.3%	4.1%	2.9%

(注)1. 資料は「2020年工業統計表 地域別統計表データ」とする。

(7)林業関係の就業状況 (令和3年3月現在)

区 分	組合・ 事業者数	従事者数 うち作業員数	備 考
森林組合	1	170	119
素材生産業	63	不明	不明
製材業	9	171	不明
合計	73	341	

(8)林業機械等設置状況

区 分	合計	森林組合	会社	個人	備 考
集材機	10	1	9	0	
リモコンウインチ	0	0	0	0	リモコン操作による巻き上げ搬器
自走式搬器	1	0	1	0	林内作業車
運材車	12	0	12	0	主として牽引式集材用
フォークリフト	0	0	0	0	
クレーン	0	0	0	0	
グラップル	30	0	30	0	
シャベル系掘削機械	1	0	1	0	
チェーンソー	1,941	5	74	1,862	
刈払機	2,448	8	39	2,401	
動力枝打機	0	0	0	0	自動木登式
苗畑用トラクター	0	0	0	0	
計	4,443	14	166	4,263	
(高性能機械)					
プロセッサ	13	1	8	4	枝払、玉切、集積用、自走式
ハーベスタ	7	0	5	2	伐倒、枝払、玉切、集積用、自走式
フォワーダ	8	1	6	1	積載式集材車両
タワーヤーダ	0	0	0	0	タワー付集材機
スイングヤーダ	7	2	3	2	
フェラーバンチャー	0	0	0	0	
計	35	4	22	9	
合計	4,478	18	188	4,272	

(注)1. 認定林業事業体、登録林業経営体である事業体のみの集計 R6.6月調べ

(9)林産物の生産概況

種類	素材 m3	チップ m3	苗木 千本	しいたけ		ナメコ kg	その他 kg
				生 kg	乾 kg		
生産量	351,313	70,231	314	8,300	39,100	0	0
生産額(百万円)	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明

(注)1. 資料は「令和4年特用林産物需給表」「2020年農林業センサス(第1巻 都道府県別統計書(大分県))」とする。

(10) 森林経営管理制度による経営管理権の設定状況

箇所数	現況	経営管理実施権 設定の有無
経営管理権設定数 0 箇所	—	無

(注)計画作成(変更)時点の状況について記入する。